

事業の目的：人材の確保と育成に関する共通課題について温泉街が一丸となって取り組む事で参加施設の業務を効率化するとともに地域の発信力を高める。昨年度にSNSファンコミュニティを通じて様々な人材モデルを実証したところ、就職氷河期世代が経験を生かして活躍する例が多く見られた事から、この世代を対象に継続的に人材を採用・定着できる環境を構築する。

当該地域の課題分析：歴史ある温泉街でコンパクトなため景観は維持されているが、旅館数の減少や従業員の高齢化、人材不足により温泉街を挙げた新規事業を展開できなくなっており、市民からも就業希望者からも興味を持ってもらう事が難しい。加えて、地元コミュニティとの繋がりが減った事で、口コミによる魅力発信や人材募集の効果が弱まったと考えられる。

・参加宿泊施設

九兵衛旅館、仙荘湯田川、珠玉や、つかさや旅館、隼人旅館、ますや旅館、湯どの庵、理太夫旅館

・連携する企業等

NPOやまいろ、鶴岡市

・実施スケジュール

- 5月 キックオフ会議
- 5-2月 SNSファンコミュニティの拡大
- 7-12月 魅力発信サイトの構築
- 5-10月 専門人材の採用
- 5-7, 9-11月 インターンシップ
- 5-12月 教育ビデオ制作
- 5-12地域研修制度の構築
- 5-1月地域内兼用による人材定着
- 1月 まとめと検証
次年度以降の計画策定
- 2月 成果報告会



人材の確保に関する取組

【事業内容】

- ・ **SNSファンコミュニティの拡大** (対象集中/改変)
就職氷河期世代を中心に地域外フォロワーを6割に引き上げる事で、口コミを通じて採用できる人材の多様化を目指す。
- ・ **魅力発信サイトの構築** (新規)
当温泉で働く魅力をまとめたサイトを構築し、ネット利用の多い就職氷河期世代の就業希望者へのアピール力を強化する。
- ・ **専門人材の採用実証** (対象集中/改変)
これまでの情報発信に加え、新商品開発やイベント開催など、今後の継続的な雇用を想定して仕事の幅を増やして実証する。
- ・ **域外人材の呼び込み実証** (対象集中/改変)
ユネスコ食文化創造都市として注目される当市の特徴を生かし、伝統・文化を学びながら働くインターンシップを実施し、地域外から人材を呼び込むために必要な制度や条件を洗い出す。

【事業目標】

- ・ SNSフォロワー数 2,000件
- ・ 専門人材の採用 3名
- ・ インターンシップ 3名



人材の定着に関する取組

【事業内容】

- ・ **地域の伝統・文化を伝える教育用ビデオ制作** (継続)
資料の少ない幕末から昭和初期にかけての歴史と文化について教育用ビデオを制作し、研修に利用する。
- ・ **地域研修制度の構築** (改変)
利用者の目線を取り入れながら現地でを行う体験型研修を行い、学びを深める試みを行う。
- ・ **地域内兼業による人材定着** (対象集中/改変)
特に希望の多い就職氷河期世代を対象に地域内での兼業を対象旅館や職種を広げて試行をすすめ、本施作の定着させる。

【事業目標】

- ・ 教育ビデオ制作 2本
- ・ 研修 延べ10回
- ・ 新勤務制度移行 5名



実施体制図

